

1. 授業の概要(ねらい)

グローバルなビジネス・シーンで活躍するための英語力を修得することを目指します。積極的に発言できるようになるために、暗唱や声を出す練習に力を入れます。特に、ボランティアでクラス全員の前で会話の役割を分担して発表することを重視します。

2. 授業の到達目標

- 1) ビジネス・シーンでの英語のやり取りを正しく理解できる。
- 2) 臆さずビジネス上の会話に参加できる。
- 3) 自分の考えを論理立てて発言できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への主体的な参加30%

・対面授業:出席率15%、ボランティアな会話発表15%

・オン・デマンド授業:出席率30%

事前課題提出40%

期末テスト30%

4. 教科書・参考文献

教科書

松井こずえ 「ビジネスで1番よく使う英会話」 Jリサーチ出版

5. 準備学修の内容

○教科書に掲載されている音声ダウンロードを使った予習。

- 1) 授業範囲のキーフレーズ並びに会話の発音練習を、5回以上。
- 2) 会話の人物になったつもりで、発音練習を5回以上(暗唱を目指すこと)。
- 3) 分からない単語は辞書で確認し、理解すること。

○毎回の授業開始前に以下を提出。

提出すべき内容:次回授業で扱う以下を音声ファイルに録音(第4回～第14回授業まで計11回)

・Chapter 2あるいは3の2つのScenesの英語の会話

提出期限:授業日前週の金曜日23::59までにLMS経由で提出。

体裁:Moo0などの音声ファイル(PCやスマートフォンに内蔵されている録音アプリでも結構です)

提出先:LMSの本授業の「課題」経由で提出

6. その他履修上の注意事項

「3.成績評価の方法および基準」で明らかとなり、出席率が100%であっても、完成された事前課題の提出・ボランティアな会話発表・期末試験での然るべき成績を欠くと、C以上の成績を獲得することが困難となります。

綿密な予習、締切を守り完成された事前課題の提出、積極的な授業への参加で英語力の向上が期待できます。

7. 授業内容

【第1回】 (重要・要注意)オン・デマンド方式:4月11日(日)までにLMSに掲載

授業説明

Chapter 1 Unit 1

Chapter 2 Scenes 1 & 2

【第2回】 Chapter 1 Unit 2

Chapter 2 Scenes 3 & 4

【第3回】 Chapter 1 Unit 3

Chapter 2 Scenes 5 & 6

【第4回】 (重要・要注意)オン・デマンド方式:5月6日(木)までにLMSに掲載

内容は追って告知します。

【第5回】 Chapter 1 Unit 4

Chapters 2 & 3 Scenes 7 & 8

【第6回】 Chapter 1 Unit 5

Chapter 3 Scenes 9 & 10

【第7回】 Chapter 1 Unit 6

Chapter 3 Scenes 11 & 12

【第8回】 Chapter 1 Unit 7

Chapter 3 Scenes 13 & 14

【第9回】 Chapter 1 Unit 8

Chapter 3 Scenes 15 & 16

【第10回】 Chapter 1 Unit 9

Chapter 3 Scenes 17 & 18

- 【第11回】 Chapter 1 Unit 10
Chapter 3 Scenes 19 & 20
- 【第12回】 Chapter 1 Unit 11
Chapter 3 Scenes 21 & 22
- 【第13回】 Chapter 1 Unit 12
Chapter 3 Scenes 23 & 24
- 【第14回】 Chapter 1 Unit 13
Chapter 3 Scenes 25 & 26
- 【第15回】 Chapter 1 Unit 14
Chapter 3 Scenes 27 & 28
まとめとテスト